

京写ベトナムは、需要拡大が続く両面プリント配線板のグローバル供給拠点として2021年1月より第1期投資1ライン体制で生産を開始しました。生産ラインの自動化やIT化を積極的に導入したスマート工場で、製品は主に自動車分野向けに北米やタイ、インドネシア等のASEAN地域、日本に向けて供給を行っています。

需要拡大に加え、グループの内製化強化による生産量の増加により、増設を進めていた第2生産ラインが2023年8月に完成し、生産能力はこれまでの**2倍の月産4万㎡**に拡大しました。昨今では、経済安全保障の面から、自動車関連や家電、事務機メーカー並びにプリント配線板の材料メーカー等も生産拠点をASEAN地域へ移す動きが加速しており、顧客の旺盛な需要に応える重要拠点として、京写ベトナムは今後も事業拡大を目指します。



現像・エッチング・剥離ライン



メッキライン



パターン ラミネーターライン



工場外観(全景)

[サプライチェーンの強靱化によりグローバルに展開する自動車関連産業の進展に貢献]  
ベトナムでの第2生産ライン拡大は、これまで一極に集中していた生産拠点を多元化することで、製品供給が安定し、日本とASEAN地域のサプライチェーンの強靱化に寄与するとして、JETROの「海外サプライチェーン多元化等支援事業」に採択されています。

京写ベトナム 概要

会社名： 京写ベトナム (Kyosha Vietnam Co., Ltd)
所在地： ハノイ市 ドンバン3工業団地
設立年月： 2019年1月
資本金： USD15,000,000 (京写93.3%、(株)エスピーシー-6.6%)
敷地面積： 35,044㎡ (第2期投資の建築面積を確保)
工場面積： 12,934㎡ (第1期投資)
投資規模： 約38億円 (第1期投資:1ライン26.5億円、2ライン約12億円)
生産能力： 両面板40,000㎡/月 (第1期投資2ライン)

